



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 | 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プランズ円山北6条	階数	地上13F
建設地	札幌市中央区北6条西27丁目17-1,17-2,18-1,18-2,19~28,32-7,34	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	228人
気候区分	2地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 予定	評価の実施日	2016年8月30日
敷地面積	1,930㎡	作成者	江連美希
建築面積	784㎡	確認日	2016年8月31日
延床面積	7,097㎡	確認者	大田日出喜

「配慮シート」に外観パースを張り付けて下さい。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項

<p>総合 断熱仕様、住設仕様ともに省エネルギー対策、維持管理対策を充実した建物とした。</p>	<p>A 省エネルギー エネルギーの使用の合理化等に関する法律、都市の低炭素化の促進に関する法律らを遵守し計画した。</p>
<p>B 省資源等 台所、浴室に水優先吐水水栓を採用、浴槽は高断熱浴槽を採用し省資源化を図った。また、照明器具はLEDを多用した。</p>	<p>C 緑化 前面道路西側、北東側の接道部、計画建物の北側、南東側に植栽を配した。</p>
	<p>D 雪処理 前面道路側敷地内にロードヒーティングを設けた。融雪ヒーターを東面、西面、南面の2階屋根部に設置した。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される